



災害から身を守る日頃の備え

日本列島は地球上の地理的要因として、世界有数の地震国とされています。

また、島国特有の傾斜が急な地形により局地的豪雨による土砂災害が多発しています。

家屋の耐震補強

耐震診断などを行い、地震により損壊する恐れのある家屋は、しっかりと補強しておきましょう。

家具の転倒防止

たんすや本棚、食器棚、冷蔵庫などは倒れないように壁や床、柱などに固定しておきましょう。

避難路・避難所の確認

家族や地域で避難所の場所や安全に行ける経路を確認しておきましょう。

非常持ち出し品の用意

緊急に避難するときを持ち出せるよう、現金や非常食品、水、衣類などを準備しておきましょう。

土砂災害の前兆現象を見逃さない

湧水の増減、水の濁り、地鳴りや石・岩がぶつかる音、崖から小石の落石等、「いつもと違う」と感じたら役場、近所の人に知らせ、すぐに安全な場所に避難しましょう。



正しいルールで安全第一！

秋の全国交通安全運動

9月21日(月)～9月30日(水)

運動の基本：子どもと高齢者の交通事故防止

- 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
(特に、反射材用品等の着用の推進および自転車前照灯の点灯の徹底)
- 後部座席を含めたすべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 飲酒運転の根絶



**9月30日(水)は
交通事故死ゼロを目指す日です**

一人ひとりが、交通事故に注意して行動することによって、交通事故をなくしましょう。

